



# 2023年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2023年2月13日

上場会社名 株式会社Amazia  
 コード番号 4424 URL <https://amazia.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO  
 四半期報告書提出予定日 2023年2月14日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 TEL 03-6427-8856

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年9月期第1四半期の業績(2022年10月1日～2022年12月31日)

### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年9月期第1四半期	1,297	△23.2	3	61.5	△1	—	△4	—
2022年9月期第1四半期	1,688	△10.7	1	△99.3	4	△98.3	△0	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年9月期第1四半期	△0.63	—
2022年9月期第1四半期	△0.12	—

(注)2022年9月期第1四半期及び2023年9月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。

### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年9月期第1四半期	2,772	2,019	67.1
2022年9月期	2,864	2,041	66.1

(参考)自己資本 2023年9月期第1四半期 1,860百万円 2022年9月期 1,893百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2023年9月期	—	—	—	—	—
2023年9月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2023年9月期の業績予想(2022年10月1日～2023年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,919	△14.6	158	—	159	—	102	—	15.58
通期	5,800	△11.4	230	97.4	230	59.9	145	251.7	21.94

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2023年9月期1Q	6,754,600 株	2022年9月期	6,754,600 株
2023年9月期1Q	180,499 株	2022年9月期	143,599 株
2023年9月期1Q	6,580,014 株	2022年9月期1Q	6,735,240 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び、業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

四半期決算補足説明資料はTDnetで同日開示するとともに、当社ホームページに掲載いたします。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	5
(継続企業の前提に関する注記) .....	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	5
(会計方針の変更) .....	5
(セグメント情報等) .....	5
(収益認識関係) .....	5

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社が属する電子書籍市場規模は、インプレス総合研究所「電子書籍ビジネス調査報告書2022」によると、2021年度の電子書籍市場（電子書籍＋電子雑誌）規模は5,510億円と推計され、2020年度の4,821億円から689億円（14.3%）増加し、2026年度には8,000億円を超える市場に成長すると予測されています。また、2021年度のマンガアプリ広告収益市場規模は、前年と同額の260億円であるものの、2022年度は270億円に増加すると予測されており、アプリでマンガを楽しむユーザーは、引き続き増加傾向にあります。

一方で、引き続き厳しい競争環境と新型コロナウイルス感染拡大による行動制限の緩和等により、課金収益が減少しました。また、世界経済の停滞及び国内のインフレによる広告市況の悪化等により、1日当たり広告収益が低下したため、広告収益が減少しました。しかしながら、ユーザー獲得単価の改善により、広告宣伝費を抑制することができ、営業利益は前年同期比でやや増加しました。

このような市場、経営環境の中で、当社は「マンガBANG!」の主力コーナーであるフリーミアムモデル（注）のコーナーにおいて、配信される作品の差別化を図るために、出版社との信頼関係を深化させ、先行配信や人気作品の配信数の増加に努めるとともに、オリジナル作品の創出にも尽力してきました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の売上高は1,297,069千円（前年同四半期比23.2%減）となりました。利益面については、営業利益は3,026千円（前年同四半期比61.5%増）、経常損失は1,029千円（前年同四半期は経常利益4,810千円）、四半期純損失は4,173千円（前年同四半期は四半期純損失803千円）となりました。

なお、当社はマンガアプリ事業の単一セグメントであるため、セグメント毎の記載はしておりません。

（注）フリーミアムモデル：基本的なサービスはすべて無料で提供し、一部の機能を有料で提供するビジネスモデル。

### (2) 財政状態に関する説明

#### （資産）

当第1四半期会計期間末における総資産は2,772,997千円となり、前事業年度末に比べ91,193千円減少いたしました。これは主に、有形固定資産が69,648千円増加した一方、売掛金が156,465千円減少したことによるものであります。

#### （負債）

当第1四半期会計期間末における負債合計は753,821千円となり、前事業年度末に比べ69,060千円減少いたしました。これは主に、買掛金が62,457千円減少したことによるものであります。

#### （純資産）

当第1四半期会計期間末における純資産は2,019,176千円となり、前事業年度末に比べ22,133千円減少いたしました。これは主に、新株予約権が10,691千円増加した一方、自己株式の取得により28,651千円減少したことによるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点の業績予想につきましては、2022年11月10日に公表した通期業績予想から変更はありません。なお、当該業績予想につきましては、公表時点において、新型コロナウイルス感染症による経済への影響を含む入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により異なる可能性があります。今後、業績予想に変更があった場合は速やかに公表いたします。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年9月30日)	当第1四半期会計期間 (2022年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,731,646	1,726,729
売掛金	679,922	523,456
コンテンツ	5,423	10,819
その他	146,666	126,858
流動資産合計	2,563,659	2,387,863
固定資産		
有形固定資産	11,111	80,760
投資その他の資産		
敷金及び保証金	178,647	192,563
その他	110,774	111,810
投資その他の資産合計	289,421	304,373
固定資産合計	300,532	385,134
資産合計	2,864,191	2,772,997
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	321,875	259,417
未払金	270,489	269,179
未払法人税等	23,204	6,203
引当金	2,400	525
その他	204,913	218,496
流動負債合計	822,882	753,821
負債合計	822,882	753,821
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	366,004	366,004
資本剰余金	362,290	362,290
利益剰余金	1,268,777	1,264,603
自己株式	△103,693	△132,344
株主資本合計	1,893,379	1,860,554
新株予約権	147,929	158,621
純資産合計	2,041,309	2,019,176
負債純資産合計	2,864,191	2,772,997

## (2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2021年10月1日 至2021年12月31日)	当第1四半期累計期間 (自2022年10月1日 至2022年12月31日)
売上高	1,688,380	1,297,069
売上原価	1,089,102	835,684
売上総利益	599,277	461,384
販売費及び一般管理費	597,404	458,357
営業利益	1,873	3,026
営業外収益		
為替差益	2,967	-
受取手数料	-	1,018
営業外収益合計	2,967	1,018
営業外費用		
為替差損	-	4,883
株式交付費	30	30
支払手数料	-	160
営業外費用合計	30	5,074
経常利益又は経常損失(△)	4,810	△1,029
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	4,810	△1,029
法人税等	5,613	3,144
四半期純損失(△)	△803	△4,173

## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当第1四半期会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、当第1四半期会計期間において投資信託等を保有していないため、四半期財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

当社は、マンガアプリ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第1四半期累計期間(自 2021年10月1日 至 2021年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント
	マンガアプリ事業
ユーザー向け	1,153,840
法人向け	534,539
顧客との契約から生じる収益	1,688,380
その他の収益	-
外部顧客への売上高	1,688,380

当第1四半期累計期間(自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント
	マンガアプリ事業
ユーザー向け	864,479
法人向け	432,590
顧客との契約から生じる収益	1,297,069
その他の収益	-
外部顧客への売上高	1,297,069